

建築設備展2014 「ごあいさつ」

衆議院議員 平 井 たくや

建築設備展2014「省エネ！創エネ！蓄エネ！最新設備で明るい未来！」の開催を心よりお祝い申し上げます。

国民生活と産業活動の血脈であるエネルギーの安定的な確保は、国の安全保障にとって不可欠なものであり、我が国にとって常に大きな課題であり続けています。東日本大震災・東京電力福島第一原発事故以降、わが国のエネルギーをめぐる環境は、国内外で大きく変化し、エネルギー政策は大規模な調整を求められる事態に直面しています。

現代社会を支えるエネルギーの需給構造は、容易に全容を理解することが困難なほど、複雑かつ緻密で、国境を越えて国際的拡がりを持つものとなっています。エネルギー需給構造に潜むリスクも多様性を増し、エネルギー関連施設などに関係するどんな事故であれ、社会の広範囲にわたって多大な影響を与える危険性をはらんでいるのです。

このようなエネルギー需給構造を我が国にとって最適なものとするのは、簡単に解決策を見つけ出せるようなものではなく、詳細な状況把握と戦略的な課題解決に向けた戦略的かつ現実的な取組によって初めて実現できるものです。言うまでもなく、エネルギー政策に奇策は通用しません。未来に向けて、国民生活と経済・産業を守るためには、持続可能性のある実現可能な政策を着実に実行しなくてはなりません。

「ネガワット」という言葉をご存知でしょうか。ネガティブのネガと電力の単位ワットを合わせた造語で、使われなかった電力、節電可能な電力という意味で、節電した電力も、考えようによっては電力と見なすことができるという考え方です。一つの企業や家庭単位ではいくら節電しようと努力しても、わずかな結果しか得られません。しかし、国や自治体という大きな単位で節電を徹底し、多くの国民の皆さんの意識が変われば、節約した分は膨大な量になり、発電所と同等規模の電力を節約することも可能になるのです。まさしく「ちりも積もれば、山となる」「小さな節電も積もれば、発電所と同じ電力量になる」のです。

本日、「省エネ！創エネ！蓄エネ！最新設備で明るい未来！」というスローガンで建築設備展が盛大に開催されますことは、まさに時宜を得たものです。香川県設備設計事務所協会の皆さま方の日頃のご尽力に敬意を表しますと共に、建築設備展のご盛会と皆さま方の益々のご発展ご多幸をご祈念申し上げ、開催に際しましてのご挨拶とさせていただきます。